

和歌山県公共工事入札監視委員会第74回定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和2年3月18日(水) 10:00~11:20 和歌山県自治会館 304会議室	
出席委員氏名	遠藤桂介(委員長) 沖本易子(副委員長) 坂田初美 田上順子 永瀬節治 三岩敬孝	
審議対象期間	令和元年10月1日 ~ 令和元年12月31日	
抽出案件	総件数 2件	議事
一般競争入札	— 件	○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の認定の経緯等審議 ○意見交換会
条件付き 一般競争入札	2件	
通常指名競争入札	— 件	
随意契約	— 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札及び契約手続の実績状況等報告】</p> <p>1. A委員 1回目2回目ともに応札者なしで不成立となり、3回目で設計内容を見直している工事があるが、1回目で応札者がいない時点で設計内容を見直したりしないのか。</p> <p>2. A委員 小規模な別工事と合併している工事があるが、こういったことはよくあるのか。</p> <p>3. B委員 随意契約の工事で、落札率がかなり低いものがある。予定価格からかなり低いので県としてはよいと思うが、金額の差が大きいことに問題が発生するという疑念はないのか。</p> <p>4. C委員 高値落札となった入札の理由で、技術資料未提出で失格者がいたというものがあるが、これは事前に必要書類として提示されていたものか、それとも、審査の中で必要となったが、提出がなかったのか。また、こういうことが続くことへの対策はあるのか。</p>	<p>1. 1回目2回目ともに同じ内容で公告を行ったが、ヒアリング等により金額が合わないことを確認し、設計を見直した事案と考えている。【事務局】</p> <p>2. 初めから合併するというものもあるが、今、国土強靱化の予算などで事業者の手持ち工事が多くなっている。中でも規模の小さい事業者が多いDランクで非常に高い入札不成立の率となっていることから合併することで発注のランクを上げて入札成立を試みている。【事務局】</p> <p>3. 工事の内容にもよるが、随意契約では見積もり合わせで応札額としており、競争相手が限定されるため、通常は応札額が予定価格に近くなる。 ただ、予定価格は公表せずに見積もりを行うので、今回のような価格になることもあるが、競争相手が限定された状態での金額のため、低い価格であっても適正な工事を行えると考えている。【事務局】</p> <p>4. 対象の工事は、予定価格1億円未満の工事で、現在は低入札価格調査だが、以前は最低制限価格で失格としていたものになる。制度を変更し、総合評価方式においては最低制限価格での失格を廃止し、調査基準価格を設け、それを下回った場合は、低入札価格調査により厳しく調査することとしている。その結果、技術資料を出さないという選択をしている事業者がいるということである。【事務局】</p>

意見・質問	回 答
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○南紀白浜空港国際線ターミナル増築建築工事</p> <p>1. B委員 入札参加要件について、それほど難しい工事ではないため、企業の施工実績要件と技術者の施工実績要件は「なし」としているが、許可要件は建設業の許可を受けて継続して5年を経過している者であることという条件を付けているのはなぜか。</p>	<p>(発注機関：公共建築課)</p> <p>1. 建築の場合では、予定価格が3億円以上の規模の大きい工事では、何か問題があって過去5年間に許可の取り消しがある場合は入札から排除したいため、5年という縛りをもうけさせてもらっている。</p>
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○加茂川河川整備合併工事</p> <p>1. A委員 今回の工事の目的を平成元年の豪雨による災害としているが、今は令和2年で相当の時間が経過している。これまで対策は行っていないのか。</p> <p>2. A委員 将来施工となっている部分があるが、いつ頃発注する予定であるのか。また、なぜ分けて発注するのか。</p> <p>3. B委員 ランク点数要件でWランクとあるが、ABC以外の条件の工事もあるのか。</p>	<p>(発注機関：海草振興局建設部海南工事事務所)</p> <p>1. 平成元年から加茂川、宮川の河川改修を行っていたが、平成20年ごろに、根本的にポンプを使って強制排水をしなければならないという方針に決まったため、それから設計を行い、工事の発注が今に至った。</p> <p>2. 予算や施工ヤード、工事の順序の関係で分けて発注している。将来施工としているが、すでにその部分も令和2年2月に契約を行っており、順次発注を進めている。</p> <p>3. 現在、ABCといったランク分けができていないのは、土木一式工事、建築一式工事、電気工事、管工事の4業種となっている。今回の機械工事のような専門工事については、元から入札参加可能業者数が少ないため、ランク分けをしていない。 ただ、問題を起こすと入札に制限をかけるため、ランクダウンという制度を設けていることから、Wランクという1つのランクを設けてランク外として入札に参加できなくなるようにしている。</p>

意見・質問	回 答
<p data-bbox="215 342 384 376">【意見交換会】</p> <p data-bbox="231 400 630 434">下記について意見交換を行った。</p> <p data-bbox="778 459 810 492">記</p> <ol data-bbox="207 517 702 607" style="list-style-type: none">1. 公共工事動向について2. 入札成立要件の一部見直しについて	